

DISCLOSURE 2013

平成25年9月期

J A 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



経営方針

当会は、愛媛県下12総合ＪＡと当会で構成する「ＪＡバンクえひめ」の一員として、お互い助け合い発展していくことを共通の理念とした相互扶助の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会は、農家組合員および地域の皆さまが県内のＪＡにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

ＪＡとともに、農業・地域金融機関として
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



■中期経営目標（平成25年度～平成27年度）

ＪＡとともに、食と農業を通じて、
地域の皆様に選ばれる金融機関、ＪＡバンクえひめを目指します。



社会的責任と地域貢献活動

■資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

（単位：百万円）

預かり先	平成25年9月末	平成25年3月末
総合農協	1,253,196	1,210,323
その他農協、連合会 准・孫会員等	6,889	6,596
地方公共団体	14,203	18,357
その他	11,526	11,066
合計	1,285,816	1,246,344

（注）譲渡性貯金を含んでいます。

◆貸出先別貸出金残高

（単位：百万円）

貸出先	平成25年9月末	平成25年3月末
総合農協	1,660	1,379
その他農協、連合会 准・孫会員等	1,504	1,467
地方公共団体	18,798	17,907
公社公団	329	438
金融機関	28,743	28,743
事業法人等	41,115	41,697
合計	92,153	91,632

■地域密着型金融への取り組み

◎農業者などの経営支援に関する取組方針

農業者・中小事業者などの地域のお客さまから新規融資や貸付条件の変更などの申込みがあった場合には、お客さまの特性および事業の状況を勘案のうえ、公正・迅速・誠実に対応し、理解と信頼が得られるよう努めております。

◎農業者などの経営支援に関する態勢整備

農業者・中小事業者などの地域のお客さまに必要な資金を円滑に供給するため、常勤役員および関係部署長を構成員とする「金融円滑化委員会」を設置し、金融円滑化にかかる対応を一元管理するとともに、「金融円滑化管理責任者」を選任し、当会における金融円滑化の方針や施策の徹底に努めております。

◎農山漁村など地域の活性化のための融資を始めとする支援

○「えひめ中小企業応援ファンド（農商工連携枠）」への資金拠出

愛媛県が中心となって設立した「えひめ中小企業応援ファンド（農商工連携枠）」に3億円を無利子で提供し、農商工連携事業の支援を行っております。

○愛媛県農業法人協会への加入

愛媛県農業法人協会に賛助会員として加入し、同協会を通じて愛媛県下農業に関する情報収集に努めるとともに、円滑な資金ニーズに対応するため、加盟法人への訪問活動を行っております。

◎担い手金融担当部署の設置

J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいく中、J Aバンクえひめとしても、J A・信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての地位確立・機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

具体的には、当会融資部内に担い手金融担当部署である「農業金融センター」を設置し、J Aの担い手金融リーダーの育成支援を行うとともに、担い手農家などの金融ニーズの把握、担い手農家向け資金の開発・提供を行っております。

◎担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○各種利子助成支援

担い手農家の農業経営の負担軽減を目的として、J Aバンク利子助成、災害資金利子助成などを実施しております。

○相談対応支援

J A担い手金融リーダーと担い手農家・農業法人へ同行訪問を実施するなど、農業資金の利用相談などに積極的に取り組んでおります。

○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金を融資しております。

◆主な制度資金など

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしております。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用いただけます。
就農支援資金	新規就農者が農業技術を実地に習得するための研修、その他就農準備に必要な経費のため、無利子で提供される長期の制度資金（財政資金）です。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい（農地取得を含む）場合にご利用いただけます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい（農地取得を含む）場合にご利用いただけます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
J A 独自資金	
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
営農ローン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的にご利用いただけます。
県信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

◆農業関係貸出金残高（県下J A・県信連）

（単位：百万円）

資 金 名	平成25年9月末	平成25年3月末	増 減
農 業 近 代 化 資 金	1,689	1,619	70
新 ス ー パ ー S 資 金	306	326	△ 20
そ の 他 の 制 度 資 金	1,386	1,431	△ 44
農業制度資金合計	3,383	3,377	5
その他のプロパー資金	5,314	5,123	190
J A 農機ハウスローン	645	632	13
営 農 ロ ー ン	536	508	28
プロパー資金合計	6,496	6,264	231

◎ビジネスマッチング（商談会）の実施

平成24年度は、地産地消をコンセプトに「えひめの恵み 食の商談会」を実施しました。

今年度は地産外商をコンセプトとし、四国四県のJ Aバンクが合同で「J Aバンク四国商談会」（平成26年1月22日）を東京にて開催することとしており、四国の農水産物などの新たな販路拡大の支援、6次産業化の促進に努めております。

■文化的・社会的貢献活動

◎J Aバンクアグリサポート事業の展開

J Aバンクえひめが社会貢献活動の一環として愛媛農業の振興や環境保全への取り組みを行っております。事業内容は以下の3つです。

1. 農業関連資金助成事業
2. J Aバンク協調型事業
3. 食と地域の文化発信事業



農業が楽しく学べる「食農教育本」

上記事業のうち、J Aバンク協調型事業においては、全国組織である農林中央金庫を通じて教材本贈呈や教育活動費用の助成などを実施しているほか、食と地域の文化発信事業においては、J Aにおける教育活動の取り組み内容の情報発信などを行っております。

◎J Aバンクえひめピンクリボン運動の実施

昨年度に引き続き、J Aバンクえひめとして「ピンクリボン運動」に賛同し、無料の「乳がん検診」をセットした「ピンクリボン定期積金」を企画・販売しました。また、併せてピンクリボン募金活動を県下J Aおよび当会にて実施しております。

なお、募金はピンクリボンえひめ協議会様へ寄付し、各種活動に役立てられております。



◎東北被災地からの修学旅行支援

愛媛県が実施している被災地学校修学旅行支援事業の活動にJ Aバンクえひめとしても賛同し、「みかん」および「みかんジュース」の贈呈を行いました。

贈呈品のみかんなどは、平成25年7月～12月の間に来県する東北被災地の修学旅行生に対して、提供されることになっております。



◎第16回「俳句甲子園」への協賛、J Aバンクえひめ「俳句コンテスト」の実施

俳都松山で8月24日～25日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。

また、J Aバンクえひめでは、俳句王国ならではの取り組みとして、J Aで年金を受給されている方などを対象に、文化的に豊かな生活を送っていただくことを目的として、今年度初めて「俳句コンテスト」を実施しました。



◎年金相談会の開催および情報誌の創刊

年金に関する社会的関心が強まる中で、県下ＪＡの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取りをご予定の皆さまを対象として「年金相談会」を行っております。平成25年度上期においては、3会場で30件の相談対応を行いました。

また、県下ＪＡで年金をお受け取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマに情報誌「ゆとりんく」を創刊・提供し、情報発信を行いました。



年金友の会情報誌「ゆとりんく」

◎ＪＡ直売所スタンプラリーの実施

愛媛県産農産物の消費拡大およびＪＡが運営する直売所の魅力を幅広くＰＲするため、今年度初めての取り組みとして、平成25年6月から9月までの間、「ＪＡ直売所スタンプラリー」を実施しました。

なお、スタンプを集めた方々には、抽選で250名様に農産物などの賞品をプレゼントしました。



◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地球環境保護活動などに取り組んでおります。

◎地方公共団体などへの協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用にかかる対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源である債券の引受および融資対応を行っております。

併せて、愛媛県の外郭団体である各種公益法人に対して、事業運営にかかる負担金の拠出や融資対応を行っております。

また、愛媛県が企画・開催する地域活性化のためのイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担や人的派遣などを行っております。

ご相談・苦情などのお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情などを受け付けております。

1. 苦情処理措置の内容

当会では、苦情処理措置として、業務運営体制・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、JAバンク相談所とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情などの解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

担 当 部 署：企画管理部リスク管理課
電 話 番 号：089-948-5273
電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp
受 付 時 間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

また、第3者機関である「愛媛県JAバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情などを受け付けてしております。

【愛媛県JAバンク相談所】（第3者機関）

電話番号：089-948-5656
受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の内容

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】（外部機関）

電話番号：089-941-6279
受付時間：午前10時～午前12時
午後1時～午後4時
月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口または愛媛県JAバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛県弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

（注）「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

当会の財務概況

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しており、金額百万円未満の科目については「0」で表示しています。

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	平成25年9月末	科 目	平成25年9月末
(資産の部)		(負債の部)	
現金	1,179	貯金	1,273,816
預け金	862,433	譲渡性貯金	11,999
有価証券	386,657	代理業務勘定	2
貸出金	92,153	その他負債	6,230
その他資産	4,690	諸引当金	3,523
有形固定資産	1,689	繰延税金負債	5,656
無形固定資産	43	債務保証	313
外部出資	62,494	負債の部 合計	1,301,543
債務保証見返	313	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 1,183	出資金	43,011
		再評価積立金	3
		利益剰余金	49,871
		会員資本 合計	92,886
		その他有価証券評価差額金	16,042
		評価・換算差額等 合計	16,042
		純資産の部 合計	108,928
資産の部 合計	1,410,472	負債および純資産の部 合計	1,410,472

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成25年4月1日～平成25年9月30日	
経常収益		9,089
資金運用収益	7,224	
（うち貸出金利息）	(1,073)	
（うち預け金利息）	(2,635)	
（うち有価証券利息配当金）	(3,149)	
役務取引等収益	559	
その他事業収益	1,257	
その他経常収益	47	
経常費用		5,975
資金調達費用	3,829	
（うち貯金利息）	(3,829)	
役務取引等費用	542	
その他事業費用	454	
経費	1,106	
その他経常費用	41	
経常利益		3,113
特別利益		2
特別損失		0
税引前当期利益		3,116
法人税、住民税および事業税		724
法人税等調整額		△ 4
法人税等合計		719
当期剰余金		2,397

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれています。

2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれています。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	平成25年9月末	平成25年3月末	平成24年9月末
貯 金	1,285,816	1,246,344	1,197,710
貸 出 金	92,153	91,632	93,484
預 け 金	862,433	792,865	772,518
有 価 証 券	386,657	422,005	380,618

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでいます。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	平成25年9月末	平成25年3月末	平成24年9月末
経 常 収 益	9,089	15,729	8,169
経 常 費 用	5,975	11,412	6,012
経 常 利 益	3,113	4,317	2,157
当 期 剰 余 金	2,397	3,507	1,712

◆自己資本比率

(単位：百万円、%)

項 目	平成25年9月末	平成25年3月末
基本的項目 (A)	92,886	90,489
補完的項目 (B)	2,102	2,011
自己資本総額 (A+B) (C)	94,988	92,501
控除項目 (D)	—	—
自己資本額 (C-D) (E)	94,988	92,501
リスク・アセット等計 (F)	336,336	321,895
Tier1比率 (A/F)	27.61	28.11
自己資本比率 (E/F)	28.24	28.73

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しています。なお、当会は国内基準を採用しています。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項 目	平成25年9月末	平成25年3月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	448	476	△ 28
危 険 債 権	1,222	1,157	64
要 管 理 債 権	—	—	—
小 計	1,670	1,634	36
正 常 債 権	90,862	90,413	448
合 計	92,532	92,047	485

(注) 平成25年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成25年3月末時点の債権額を基準として、平成25年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成25年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆有価証券の時価状況

(単位：百万円)

保有区分	平成25年9月末			平成25年3月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—	—	—	—
そ の 他	364,499	386,657	22,158	393,265	422,005	28,740
合 計	364,499	386,657	22,158	393,265	422,005	28,740

- (注) 1. 時価は各基準日における市場価格などに基づく時価としています。
2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。



ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせやキャンペーン情報などはインターネットでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新を行い、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/>



J A愛媛県信連専用サイト

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>



■『J Aバンクえひめ』は、愛媛県内のJ Aバンクグループ（J A・J A愛媛県信連）の総称です。

JA うま	JA 新居浜市	JA 西条
JA 周桑	JA おちいまばり	JA 今治立花
JA 松山市	JA えひめ中央	JA 愛媛たいぎ
JA にしうわ	JA ひがしうわ	JA えひめ南
		JA 愛媛県信連

つながるひろがゆめみ

JAバンクえひめ
(愛媛県下JA／県信連)



プロフィール（平成25年9月30日現在）

名 称／愛媛県信用農業協同組合連合会
所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3
設 立／昭和23年8月12日
出資金／430億円
貯 金／1兆2,858億円（譲渡性貯金含む）
貸出金／921億円
職員数／140名
会員数／40会員

発 行 平成25年12月
編 集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807